

# 2024年度（令和6年度） 培遠中学校 学校経営方針

## 社会の要請

- ・日本国憲法、こども基本法、教育基本法等各種法令
- ・子どもの権利条約
- ・学習指導要領
- ・広島県教育振興基本計画
- ・第三次福山市教育振興基本計画

## 保護者・地域の願い

## 学校教育目標

### 夢を志にチャレンジ

～たくましく生きる力を身に付け、自らの進路をきり拓き、地域に貢献できる生徒を育てる～

## 培遠中生徒の願い

- ・誰一人取り残されない
- ・勉強が分かる、できる
- ・自分に自信がもて意欲が出る
- ・自分の考えを表現できる
- ・感謝の気持ちをもつことができる

## 【ミッション《地域社会における本校の使命》】

知・徳・体の調和がとれ、自らの学校に誇りを持てる生徒を育てるとともに、地域・保護者との繋がりを深め、地域に愛され、信頼される学校教育の創造を目指す

## 【本年度の重点目標】 「生徒が創る学び」の実現<Well-beingの実現を目指して>

～ 粘り強さを育み、学びのつながりを実感できる授業づくり～

- 目指すSDGs ⇒ すべての人に健康と福祉を (目標3)  
住み続けられるまちづくりを (目標11)  
平和と公正をすべての人に (目標16)  
パートナーシップで目標を達成しよう (目標17)
- 自分で決める ⇒ 自己決定の意識化、意志決定スキルの向上
- 授業が楽しい・わかる・学んだことが使える ⇒ 「学び」の追求、授業改善、授業スタイル、家庭学習の定着
- 地域に貢献する ⇒ 生徒会・部活動、ボランティア活動、地域活動
- 当たり前のことができる ⇒ 生活五訓の習慣化、「培遠精神」&「タンポポ魂」
- 感謝の気持ちをもつ ⇒ 自己肯定感の向上、良好な人間関係

## 【めざす学校像】

培遠中学校は、生徒も保護者も教職員も幸せになれる学校を目指します

- 1 自分の成長を実感できる学校
  - ・誰一人取り残さず、確かな学びを保障 ・小中一貫教育の充実
- 2 笑顔で活気にあふれる学校
  - ・自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成
- 3 地域住民の負託に応え、未来に向かって挑戦する学校
  - ・10年後の社会で活躍できる生徒の育成（教室は未来へ繋がっている）

## 【めざす生徒像】

培遠中学校の生徒は、自他ともに幸せになれるよう考え行動します

自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる

- 1 身の回りの事象について、多面的・総合的に考えて課題を見つけることができる（課題発見力）
  - ・様々な場面で、言葉、技能を使いこなす
  - ・自分で問いを立て、知識や情報を収集し有効に活用する
- 2 将来の進路希望に基づいて当面の計画を立て、その達成に向けて努力することができる（論理的思考力）
  - ・自分の将来を見通して計画的に行動する
  - ・目標を達成するために他者と協働する
- 3 チームとしての立場の違いを理解し、お互いを活かしながら協働することができる（コミュニケーション力）
  - ・感情をコントロールする
  - ・多様性を認め合い、他者の立場で物事を考える
- 4 苦境に立たされた時に自暴自棄にならず、現状を改善するために努力することができる（粘り強さ）
  - ・ルールを踏まえ建設的に主張する
  - ・意見の対立や理解の相違を解決する

## 【めざす教職員像】

培遠中学校の教職員は、生徒が幸せになれるようサポートに努めます

- 1 教育目標の実現のため、創造性を発揮しながら実践する教職員
  - ・広く豊かな教養と優れた専門性、指導力
- 2 生徒が自分らしく生きるために、成長を支える教職員
  - ・子どもへの深い愛情と教育に対する使命感、責任感、情熱
  - ・教師主導の授業から生徒主体の授業へ
- 3 「生徒を主語に」学校の未来を熱く語る教職員
  - ・教職員や保護者、地域と協力し合い、よりよい学校づくりに意欲的

## <「生徒が創る学び」を支える基盤づくり>

- [自己存在感]…自分が一人の人間として大切にされていると感じる・自己肯定感が高まる
- [共感的人間関係]…失敗を恐れない・できないことや間違いを笑わない・なぜそう思ったのかみんなまで考える
- [自己決定の場]…自分の意見を述べる（伝わる言葉で）・対話や議論をする・協力し合う・磨き合う
- [安全・安心な風土]…「わからない」「できない」と言える学級づくり・「絆づくり」と「居場所づくり」

## <教職員としての心がけ>

- ・前例踏襲ではなく、常に検証・改善・プラスワン思考で
- ・情報共有と組織対応
- ・環境の3S「整理」「整頓」「清掃」
- ・褒める3S「すごい（驚き）」「さすが（尊敬）」「すばらしい（優秀）」
- ・ケアの3D「どうしたの？（傾聴）」「どうしたいの？（自己決定を促す）」「先生は、どうすればよい？（支援）」
- ・コンプライアンス意識とマナーの向上

## 【教育課程経営】

- ①未来を創る力の育成
- ②豊かな心の育成
- ③健やかな体の育成
- ④家庭・地域との連携・協働の推進

## 【培遠中学校区の子どもをみんなで育むために】

義務教育9年間を通じた小中一貫教育の充実 地域と共にあるコミュニティ・スクールの取組